

■ 在学生 [令和8年5月1日現在]

区 分		1年	2年	3年	4年	合 計		
						男	女	計
造形学研究科	建築学専攻	17	13	—	—	16	14	30
	デザイン学専攻	31	21	—	—	18	34	52
造形学部	建築学科	45	51	60	69	174	51	225
	スマートデザイン学科	19	29	34	39	91	30	121
経営学部	総合経営学科	74	71	90	81	284	32	316
通信教育部	建築学科	31	24	312	735	671	431	1102

■ 教職員 [令和8年5月1日現在]

区 分	教授	准教授	講師	合計
造形学研究科	1	0	0	1
造形学部	15	10	1	26
経営学部	8	5	3	16
通信教育部	4	3	0	7
合 計	28	18	4	50
職員数				39

■ 人事異動

異動 令和8年3月～令和8年4月

氏 名	(新)勤務校・職務	(旧)勤務校・職務
高野 盛光	造形学部 建築学科 教授	愛知産業大学短期大学 国際コミュニケーション学科 教授
落合 英治	名古屋たちばな高等学校 事務長	総務部 部長
吉田 勝	法人事務局 総務・人事課 課長	総務部 通信教育課 課長
市川 英昭	教務・学生部 入試課 事務係長 兼 総務部 総務課 IR室 事務係長	総務部 通信教育課 事務係長
安藤 あゆみ	教務・学生部 入試課 事務主任	教務・学生部 学生課 事務主任
多田 久雄	愛知産業大学三河高等学校 事務主任	総務部 総務課 事務主任
鈴木 香	教務・学生部 教務課 図書館事務室 事務職員	教務・学生部 教務課 事務職員
島田 志乃	教務・学生部 入試課 事務職員	愛知産業大学短期大学 事務室 事務職員

職務変更

氏 名	(新)職務	(旧)職務
酒井 幸久	総務部 総務課 企画・評価室 室長	総務部 総務課 課長
増田 洋平	教務・学生部 入試課 事務係長 兼 総務部 総務課 研究支援室 事務係長	教務・学生部 入試広報課 事務係長
河崎 智仁	教務・学生部 教務課 事務主任 兼 教務・学生部 教務課 図書館事務室 事務主任	教務・学生部 教務課 図書館事務室 事務主任
小嶋 一朗	教務・学生部 学生課 事務主任 兼 教務・学生部 入試課 事務主任(留学生担当)	教務・学生部 入試広報課 事務主任
エスカリエ 里紗	教務・学生部 教務課 事務職員 兼 教務・学生部 教務課 教職課程支援室 事務職員	教務・学生部 教務課 事務職員
山本 啓太	教務・学生部 教務課 通信教育事務室 事務職員 兼 総務部 総務課 IR室 事務職員	総務部 通信教育課 事務職員
寺田 翔太	総務部 総務課 事務職員 兼 総務部 総務課 IR室 事務職員	総務部 総務課 事務職員
竹下 大一	愛知産業大学短期大学 事務室 室長 兼 教務・学生部 教務課 通信教育事務室 室長 兼 教務・学生部 教務課 教職課程支援室 室長	愛知産業大学短期大学 事務室 室長

昇任・昇格 令和7年8月～令和8年4月

氏 名	(新)職務	(旧)職務
鈴木 康弘	総務部 部長 兼 総務部 総務課 研究支援室 室長	愛知産業大学三河高等学校 事務長
高田 典明	総務部 総務課 課長 兼 総務部 総務課 IR室 室長	ELICビジネス&公務員専門学校 事務長
惣田 充	教務・学生部 教務課 課長 兼 教務・学生部 教務課 図書館事務室 室長	教務・学生部 教務課 事務係長
藪下 聰子	教務・学生部 教務課 事務主任	教務・学生部 教務課 事務職員
木野 佐知子	教務・学生部 教務課 通信教育事務室 事務主任	愛知産業大学短期大学 事務室 事務職員
神谷 ゆかり	総務部 総務課 事務主任 兼 総務部 総務課 研究支援室 事務主任	総務部 通信教育課 事務職員

新任 令和7年7月～令和8年4月

氏 名	職 務
澤田 好秀	造形学部 スマートデザイン学科 教授
栗原 健太郎	造形学部 建築学科 准教授
鈴木 雄太	造形学部 スマートデザイン学科 准教授
築瀬 康	経営学部 総合経営学科 講師
加藤 信也	教務・学生部 部長
杉山 由美	総務部 総務課 事務職員
三浦 創	教務・学生部 キャリア支援室 事務主任
小嶋 一朗	教務・学生部 入試広報課 事務主任

退職 令和7年度

氏 名	職 務
高橋 実	学長
加藤 成明	経営学部 総合経営学科 教授
伊澤 裕司	造形学部 建築学科 教授
齋 進	造形学部 スマートデザイン学科 講師
須山 和治	教務・学生部 部長 兼 教務課 課長
浦田 由加里	教務・学生部 入試広報課 事務主任
李 琦	教務・学生部 入試広報課 事務職員
服部 恭典	教務・学生部 入試広報課 事務職員

■ 私立大学等経常費補助金交付結果 [令和7年度]

私立大学の教育条件と研究条件の維持向上及び在学生の修学上の経済的負担の軽減並びに経営の健全化等に寄与するため、国から私立大学等経常費補助金等の交付を受けております。

(千円)
一般補助
98,959
教職員の給与費、教育と研究の経費等を対象とする補助

愛知産業大学

学報

ASU FLASH 2026 | Vol.23



contents

01 | ニュース&トピックス

05 | キャリアサポート／就職支援

09 | 入試結果／課外活動

03 | 組織／役職者／年間行事予定

07 | 地域協働

10 | 奨学金

04 | 卒業式／入学式

08 | 研究活動／優待制度／施設利用案内

11 | 学生・教職員

学 生 活 動

アーチェリー部から、
2年連続でナショナルチーム入り

総合経営学科4年生の松野さんは、高校時代は無名の選手でしたが、本校の手厚い指導と広大な射場という恵まれた環境のもと、その才能を開花させました。ナショナルチーム選出後の合宿では、五輪代表や海外選手と競い合い、世界を肌で感じる日々を送っていると語ります。さらなる飛躍を遂げ、世界に挑戦し続けることが期待されます。

【アーチェリー部】
総合経営学科4年生 松野智一さん



産学官で行う空き家利活用を通したまちづくり
三重県志摩市波切地区での実践

人口減少が著しい地方部では、空き家を利活用し地域の活性化を図ることが急務です。現在、寺嶋研究室では三重県志摩市をフィールドとし、産学官が連携して空き家を地域資源として活用するために調査、設計、施行を3カ年計画で行っています。
2026年度は、改修工事がスタートします。学生と共に漁村らしい材料をアップサイクルした仕上げや家具のデザインを進めています。



令和7年二級建築士試験において
1名が合格

入学当初から目標としていた二級建築士の取得に向け、提携する日建学院の講義を活用し学修を開始。勉強方法に不安を抱えながらも、講義や模擬試験、直前対策などのサポートを受けて実力を養いました。模擬後に気の緩みが生じた際は、目標を引き上げることでモチベーションを維持。仲間と進捗を共有しながら継続的に学習に取り組みました。二級建築士の取得に挑戦し、確かな自信を得ることができました。

建築学科4年生 日野連央さん



第8回東海地区音声関連研究室卒業論文
優秀発表賞を受賞

2025年12月13日（土）に大同大学で開催された第8回東海地区音声関連研究室卒業論文（中間）発表会（日本音響学会東海支部後援）において、スマートデザイン学科4年の神尾若葉さんが以下の研究発表を行い、「優秀発表賞」を受賞しました。発表タイトルは【ARキャラクター「コトコ」を用いた子どもの片づけ行動促進手法の提案と評価】。この会には東海地区7大学（名城・中部・大同・愛知県立・愛知工業・愛知工科・愛産大）が参加し、71件の発表が行われました。



大 学 ニ ュ ー ス

第1回DXHシンポジウム2025を開催しました

地域におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進に寄与すべく、シンポジウム「DXハイスクールの深化に向けて～事例報告と高大連携の推進～」を開催しました。
本シンポジウムは、文部科学省が推進する「DXハイスクール」構想のもと、各高等学校における実践事例を共有するとともに、今後の高大連携のあり方を共に考える機会として企画されたものです。
高校と大学が連携しながら、次世代を担う生徒たちの創造性や課外解決力を育む教育環境をどう築いていくかそのヒントを見出す場となりました。

参加者 県内外高校40校、78名の教諭および文部科学省、経済産業省、岡崎市、商工会議所、企業から58名、他連携大学関係者など



「左官ものづくり教育プログラムの開発と実践」が、
2025年日本建築学会教育賞(教育貢献)を受賞しました

東海地方は、瀬戸、常滑等の陶磁器、高浜の瓦など、良質な土に恵まれ古くからの産業が栄えた地域である一方、その伝統技術を受け継ぐ左官職能技術者、素材や道具を生産する事業者は急速に減少している状況です。本取り組みは、これまでの師弟間による左官技術の継承を「左官ものづくり」として、2012年より左官のみならず木工含めた職能技術者とともに実技を伴う教育・活動プログラムとして開発し実践してきたもので、その実績が評価されました。本学には、東海地方における地方創成の一助として、この技術・文化継承の拡大により未来への担い手をひとりでも多く育成することが期待されています。また、今回の受賞が、全国の地方においても埋もれつつある「ものづくり文化」に着目した地方創成教育に広がっていくきっかけとなるよう、誠心誠意まい進して参ります。

指導教員 建築学科:宇野 勇治教授・宮崎 晋一教授・森本 達也講師
招聘教授:松木 憲司氏・中村 武司氏



今西研究室の「NNPの内装インテリアデザイン」が
Muse AWARDS SILVER賞を受賞しました

今西研究室の「NNPの内装インテリアデザイン」がMuse AWARDS SILVER賞を受賞しました。これは、2015年に国際的なデザインアワード（IAA）によって設立された国際的なデザインアワードで、世界中の優れた独創的なデザイン作品を表彰することを目的としています。受賞作品は、建築、製品デザイン、インテリアなど多岐にわたります。第一線で活躍する教員とともに、学生が評価を得たことは、本学教育の大きな成果です。



ク ラ ブ 活 動（強化指定クラブ）

■ 硬式野球部

硬式野球部は2002年に創部、現在は70名の部員が所属しています。専用の硬式野球場・室内練習場を有し、天候に左右されず練習に打ち込める環境が整っております。ここ数年リーグ戦では、あと一步のところまで進み悔しい結果に終わっていますが、2026年度は「全員戦力」で2部リーグ優勝、1部昇格を目指します。



■ アーチェリー部

アーチェリー部は、男女ともに全国大会で優勝するということを目指し、日々練習に取り組んでいます。部員28人は全国大会常連校として積極的に他校とも交流を深め、お互いを高め合っています。



■ 男子ハンドボール部

ハンドボール部は現在、部員18名、スタッフ3名の21名で活動しています。体育館に空調設備も増設され快適な環境で日々練習しています。2026年は昨年の悔しさをバネに再び1部昇格を目指し全員で練習に打ち込んでいます。

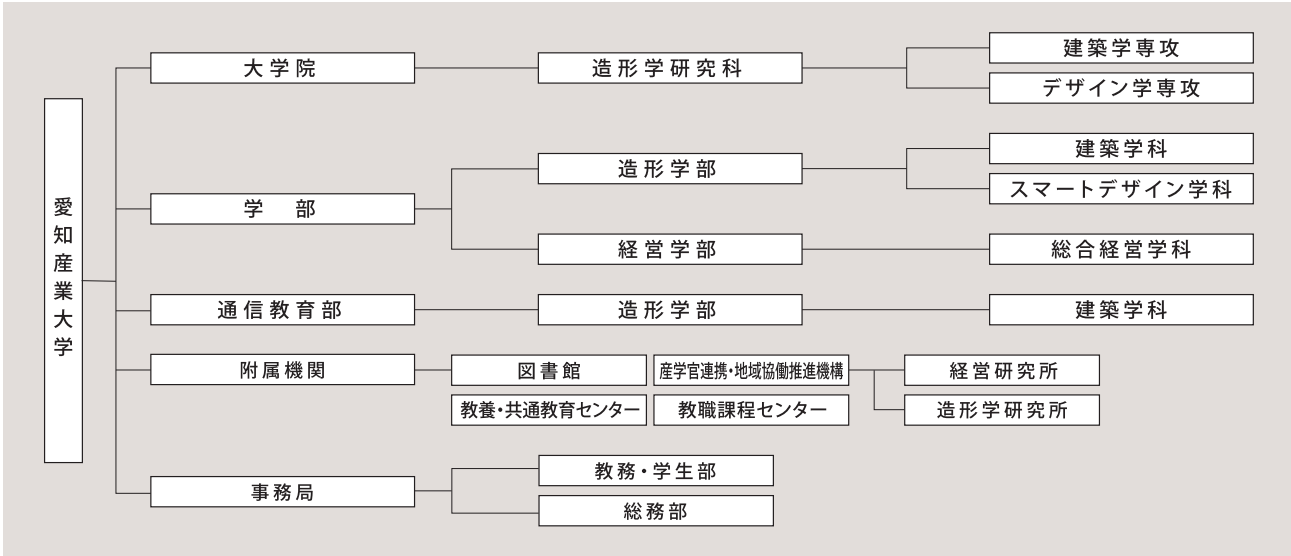


■ 男子バレーボール部

男子バレーボール部は2002年に強化指定部活動となり、現在18名で活動しています。2部上位、さらには1部昇格を目指し、部員全員で頑張っていきます。



■ 組織 [令和8年度]



■ 役職者 [令和8年度]

学長	西村 雅史	経営学部	教養・共通教育センター長 木村 秀幸
副学長	石橋 豊	経営学部長 石橋 豊	教職課程センター長 三田村 浩
	宇野 勇治	総合経営学科長 山崎 方義	造形学研究所長 宇野 勇治
造形学研究科		通信教育部	経営研究所長 石橋 豊
研究科長 宇野 勇治		通信教育部長 家田 諭	産学官連携・地域協働推進機構長 池井 寧
建築学専攻長 小椋 紀行		建築学科主任 玉井 香里	事務局
デザイン学専攻長 杉山 奈生子		附属機関	事務局長 計屋 昭生
造形学部		図書館長 林 羊歯代	教務・学生部長 加藤 信也
造形学部長 宇野 勇治		地域共同教育研究センター長 森 理恵	総務部長 鈴木 康弘
建築学科長 高木 清江			
スマートデザイン学科長 林 羊歯代			

■ カレンダー [令和8年度]

月	日		予 定
4	1	水	新入生説明会
	2	木	入学式・健康診断(学部2・4年生、院2年生)
	3	金	健康診断(学部1・3年生、院1年生)
	6	月	前期・春学期授業開始
5	16	土	オープンキャンパス
6	13	土	オープンキャンパス
7	2	木	定期試験時間割発表
	4	土	オープンキャンパス
	16	木	補講日(7/17まで)
	20	月	定期試験(7/24まで)
	26	日	オープンキャンパス
8	27	月	追試験
	3	月	前期・春学期授業終了
	4	火	夏期休業開始
	12	水	夏期一斉休業(8/16まで)
	23	日	オープンキャンパス
9	25	火	成績発表
	25	月	夏期休業終了
	5	土	保護者会
	12	土	オープンキャンパス
	24	木	後期ガイダンス(学部1・3年生)
	25	金	後期ガイダンス(学部2・4年生)
	25	金	秋学期ガイダンス(院1・2年生)
	29	火	秋学期入学式(院)
	30	水	9月卒業日

月	日		予 定
10	2	金	後期・秋学期授業開始
	23	金	休講日
	24	土	大学祭
	25	日	大学祭
12	28	月	振替休日(海の日の振替)
	29	火	振替休日(スポーツの日の振替)
	29	火	冬期休業開始
	30	水	振替休日(勤労感謝の日の振替)
	31	木	冬期一斉休業(1/3まで)
1	4	月	冬期休業終了
	13	水	定期試験時間割発表
	20	水	補講日(1/21まで)
	26	火	定期試験(2/1まで)
2	2	火	追試験
	9	火	後期・秋学期授業終了
	24	水	成績発表
3	16	火	春期休業開始
	19	金	卒業式
	26	金	春期休業終了
	29	月	前期ガイダンス(学部3年生) 予定
	30	火	前期ガイダンス(学部2・4年生) 予定
	30	火	春学期ガイダンス(院2年生) 予定

令和8年3月19日(木)、本学恒誠館において「卒業証書・学位記」を授与しました。

■ 卒業生・修了生

卒業生(大学)		448名	修了生(大学院)		44名
造形学部	スマートデザイン学科	51名	造形学研究科	建築学専攻	12名
	建築学科	64名		デザイン学専攻	32名
経営学部	総合経営学科	105名			
通信教育部	建築学科	228名			



■ 表彰受賞者

賞の名称	所属	学科・専攻	受賞者名
学長賞	大学院	建築学専攻 デザイン学専攻	ZHANG JINGJIANG WANG MENGFAN
	学部	スマートデザイン学科 建築学科 総合経営学科	神尾 若葉 杉原 由唯 田中 佑弥
	通信教育部	建築学科	亀岡 郁美
学園賞	学部	建築学科 建築学科 建築学科 総合経営学科 総合経営学科 総合経営学科	成田 文香 谷澤 綺留 齋田 健人 澤田 桃太 西田 汐里 森下 晃揮
岡崎市長賞	学部	スマートデザイン学科	柚木 茜璃
岡崎商工会議所会頭賞	学部	総合経営学科	慶永 航
東海愛知新聞社賞	学部	建築学科	吉嶺 唯菜

■ 卒業生代表

	所属	学科・専攻	氏名
卒業証書／学位記受領	大学院	デザイン学専攻	SHEN XIONGWEN
	学部	スマートデザイン学科	遠山 水晶
謝辞	学部	総合経営学科	佐原 百咲

令和8年4月2日(木)、本学恒誠館において「入学式」を举行了。

入学生(大学)		148名	入学生(大学院)		47名
造形学部	スマートデザイン学科	19名	造形学研究科	建築学専攻	16名
	スマートデザイン学科編入	5名		デザイン学専攻	31名
	建築学科	45名			
経営学部	建築学科編入	0名			
	総合経営学科	74名			
	総合経営学科編入	5名			



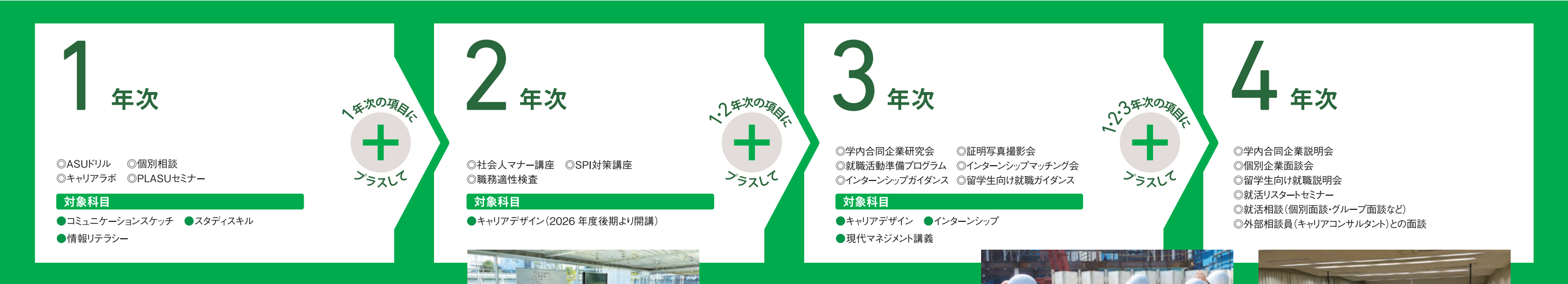
● パーチカルレビュー

● 原山祭

● 課外活動説明会

● 学生フォーラム

個々を大切にし、社会との関わりを積極的に取り入れたキャリア教育で実践力を育成。



入学生のキャリア支援方針

夢を叶える伴走支援。進化を続ける本学のキャリアサポート

新卒一括採用から通年採用への移行が加速するなか、本学のキャリア教育は従来のカリキュラム主体から、より実践的で機動的なセミナー主体へと進化を遂げています。まず、仕事をする上で必要となる言語・非言語の基礎学力を固めるため、スマートフォン一つで「いつでも・どこでも」学習できる「ASUドリル」を整備しており、低学年次からのキャリア意識醸成も強化しています。その他、特に注力しているのが「夢を叶える学内塾」である「キャリアラボ」です。二級建築士、公務員、宅建、ITパスポートといった、卒業後の進路に直結する資格取得や技能鍛錬を、専門の講師陣が少数精鋭で徹底



サポートしています。また、言語・情報共育センター「PLASU」を活用した「PLASUセミナー」を開催し、内定者や卒業生から就活について直接聞く場を定期開催し、学生同士が学び合う活気あるコミュニティが形成されています。



● インターンシップ



● キャリアセミナー

就活セミナー

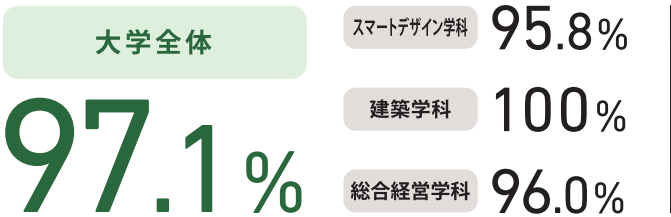
就職活動に向けた準備や対策を行う授業外の講座です。テーマは幅広く、1年次から参加できるセミナーもあります。年間を通して、さまざまなテーマのセミナーが開催されています。

実施例

- ・自己分析&自己PR作成講座
- ・「就職活動の手引き」セミナー
- ・面接対策講座
- ・就活スタートアップ講座
- ・SPI-WEBテスト対策講座
- ・企業選び&選考対策エントリーシート講座 など



■ 就職状況 ※2026年3月の卒業生実績です。(就職率=内定者数/就職希望者数)



学部・学科	卒業生数	就職希望者数	内定者数	進学者数
スマートデザイン学科	53	48	46	0
建築学科	64	60	60	1
総合経営学科	108	102	98	1
合 計	225	210	204	2

○インターンシップ参加人数 ※2022年度から2025年度 (名)

学部・学科	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
スマートデザイン学科	48	25	17	21
建築学科	55	56	39	31
総合経営学科	8	7	8	2
合 計	111	88	64	54



■ 2026年3月卒業生の主な内定先 ※一部を抜粋

スマートデザイン学科

■ 情報・通信

アクロネット(株) マーキュリーソフト(株) (株)BREXA Technology
(株)グランドデザイン (株)ティーガイヤ (株)オージーエヌ

■ その他

(株)豊田自動織機 住友電装(株) (株)トーエネック トヨタカラー愛知(株)
(株)ドン・キホーテ ユニー(株) サガミホールディングス(株) ハウスコム(株)
Genky DrugStores(株)

建築学科

■ ゼネコ

矢作建設工業(株) 大日本土木(株) 佐藤工業(株) 酒部建設(株) 岡田建設(株)
中村建設(株) (株)若杉組 (株)矢野建設 (株)森組 豊橋建設工業(株)
(株)杉浦組 岐建(株) 成瀬組(株) 鈴与建設(株) (株)澤田工務店

■ ハウスメーカー・設計事務所

住友林業(株) (株)一条工務店 一建設(株) クラシスホーム(株) トヨタホーム静岡(株)
(株)パナホーム静岡 パナソニックハウジングソリューション(株) 東建コーポレーション(株)
(株)AVANTIA 第一伊藤建設(株) (株)フジケン

総合経営学科

■ 金融・団体

岡崎信用金庫
大垣西濃信用金庫
とびあ浜松農業協同組合
NPO法人 コネクト

■ 営業・事務

トヨタモビリティ中京(株) トヨタモビリティ東名古屋(株) (株)ホンダモビリティ中部
(株)ホンダカーズ東海 ICDAホールディングス(株) トヨタL&F(株)
トヨタL&F福井(株) スジャータめいらく(株) (株)ラネット イオンリテール(株)
(株)コスモス薬品 Genky DrugStores(株) (株)オートバックスセブン クックマート(株)

■ 製造

トヨタ車体(株) エンケイ(株) (株)東新工業
朝日工業(株) ウォールカッティング工業(株)
(株)鈴木紙器 (株)太田商店

■ 公務員

愛知県警察 福井県警察 津島市消防本部

■ 進学

福岡国土建設専門学校

■ 地域交流状況 [令和7年度]

名 称	主催・協力	内 容
救急車 ラッピングデザイン	岡崎市消防本部	岡崎市の救急車ラッピングデザインにスマートデザイン学科の安井七海さんのデザイン案が採用されました。藤の花をモチーフにEMSエンブレムを配置し、長寿の象徴である亀をイメージしたカラフルな「亀甲文様」をあしらひ、亀が固く身を守る様子から、魔よけや健康といった願いが込められています。 令和8年1月11日開催の岡崎市消防出初・閲覧式ではカラーラッピング車に安井さんが乗車してお披露目されました。 
岡崎地域文化広場 野外ステージ壁画 のデザイン	岡崎市社会文化部	令和7年11月9日に岡崎地域文化広場の壁画デザインが公開され、オープニングイベントが開催されました。デザインは大学院デザイン学専攻のSUN QIHNG (2024年度修了)さん、塗り替え作業はデザイン学科卒業生の林亨さんが担当。イベントの司会はスマートデザイン学科の渡邊乃愛さんが務めました。 岡崎市との「連携協力に関する包括協定書」に基づくプロジェクトの一環です。 
学生フォーラム	岡崎大学懇話会	令和7年12月13日、第25回 学生フォーラムが岡崎女子大学で開催されました。岡崎市内の4大学・短大に在籍する学生が主体となり毎年開催されている本フォーラムは、学生たちが地域に関連する研究や活動内容を発表する場です。発表は口頭発表と展示発表からなり、本学からは総合経営学科3年生の楠見テンジさんが口頭発表を行い、建築学科3年生の鈴木杏さんとスマートデザイン学科4年生の林岸主真さんが展示発表を行いました。 当日は関係者や近隣の地元住民の方々などが多数来場し、賑やかな会となりました。 
地域活性化フォーラム で研究発表	(主催) 岡崎大学懇話会 (後援) 岡崎市、NPO法人21世紀を創る会・みかわ	岡崎大学懇話会が主催する「第25回 地域活性化フォーラム」が、3月3日(火)岡崎女子大学において開催されました。このフォーラムは、岡崎市内の7大学の研究者が地域活性化についての研究成果を発表する場となります。経営学部長の石橋豊教授は、「メタバースとスマートデバイスを活用した高齢者の研究支援に関する実証研究」をテーマに、アクションを交えたユーモアある発表を行い、会場からの質疑にも丁寧に対応していました。会場には、研究に関係した自治体や企業の方、大学関係者などが多数来場し、大いに盛り上がりました。 

■ 独立行政法人日本学術振興会 科学研究費助成事業 [令和7年度]

科学研究費補助金(科研費)は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的資金」であり、ピア・レビュー(専門分野の近い複数の研究者による審査)により、豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものです。

採択区分	研究種目	研究課題名	研究代表者	交付内定額(円)
新規	基盤研究C	新しい教科横断型金融経済教育の開発と実践	奥田 真之	4,420,000
		視触覚融合による遠隔ロボット操作の革新と効率化に向けた基礎研究	石橋 豊	4,550,000
		ジェフリー・バワ建築における空間構成および素材・色彩選択と気候風土との関係	宇野 勇治	4,680,000
		ファンリテート技能を学習した会話介在ロボットの構築とアサーティブ行動への効果検証	大島 直樹	4,680,000
		LLMを用いたチャットボットによる自己効力感を高める学習活動の対話的調整支援	廣瀬 伸行	4,030,000
		色覚多様性理解とカラーユニバーサルデザイン推進活動の国際比較研究	林 羊歯代	1,820,000
継続	基盤研究C	BIMを使った建築設計エスキスプロセスの開発についての研究	藤枝 秀樹	4,030,000
		ファミリー企業の買収取引におけるインプリシットな買収プレミアムの推計	丸山 宏	1,040,000
		こどもの成育への影響よりみた高層階居住環境の評価構造記述モデルに関する研究	高木 清江	4,160,000
		オブジェクトVRを利用した遠隔・非同期での建築教育ツールの開発についての研究	増田 忠史	2,210,000
		個人の特性に適応した技能訓練のための溶接作業における技能的特徴の分析手法の構築	奥村 健太	4,420,000
	挑戦的研究(開拓)	多元的センサー情報に基づく食行動研究基盤の構築	西村 雅史	25,350,000

(注)金額には、間接経費を含む。

■ 名古屋都市センター <https://www.nup.or.jp/nui/>

本学は、名古屋都市センターの賛助会員です。学生は、名古屋都市センターの「まちづくりライブラリー」を無料で利用できます。(利用には学生証が必要です。)

■ 図書館(2号館2階)

図書館では大学の教育と研究に必要な図書・雑誌等の資料を収集・整理・保存しています。パソコンの貸し出しや、一般の方へ施設の開放・閲覧・複写などのサービスも行っています。

開館時間：通常授業期間 9:00～18:30、授業期間外 9:00～17:00
休 館 日：土曜日・日曜日・授業のない祝日・その他、大学が定めた日
※開館時間・閉館日についてはホームページをご確認ください。

一般の方の利用について：館内資料の閲覧を目的とした利用者に開放しています。ご来館の上、「図書館利用申請書」をご記入ください。ご希望に応じて、「図書館利用証」を発行いたします。(有料)

令和7年度 貸出ベスト3

👑 第1位 公務員試験の教科書数的本

👑 第1位 新建築 2024年6月号

👑 第3位 今さら聞けない 睡眠の超基本

■ 学生相談室(1号館1階)

学生相談室は、大学生活を送っていく中で出会う不安や心配、対人関係のことなど様々な問題について、臨床心理士に気軽に相談できるところです。保護者からの相談も受け付けます。もちろん秘密厳守です。学生相談室へお気軽にお越しください。

相談時間：【火～金曜日】 9:30 ～ 14:30

● 学生相談室利用実績 (令和7年度)

総相談件数	学業・進路・就職	心身の健康	対人関係	家族	ハラスメント	発達障害	危機対応
430件	195件	100件	20件	12件	0件	163件	0件



図書館利用実績 [令和7年度]

- 利用者延べ数 9,962名
- 資料保有数 101,735冊
- 貸出件数 2,360件(学生:2,103件)
- 貸出利用者数 2,073名(学生:1,940名)

■ 入学試験 結果 [令和7年度]

大学院 造形学研究所 (名)					
専 攻	入学期	志願者	受験者	合格者	入学者
	春学期	0	0	0	0
デザイン学専攻	入学期	27	24	22	16
	春学期	0	0	0	0
デザイン学専攻	入学期	55	48	42	31
	春学期				
合 計		82	72	64	47

造形学部・経営学部 (名)

学 科	入試区分	志願者	受験者	合格者	入学者
スマートデザイン学科	推薦入試	16	16	13	9
	総合型選抜入試	8	7	7	7
	一般入試	43	36	35	2
	共通テスト利用入試	20	20	20	1
建築学科	推薦入試	29	27	27	25
	総合型選抜入試	13	13	13	12
	一般入試	45	37	36	7
	共通テスト利用入試	18	18	18	1
総合経営学科	推薦入試	28	25	23	15
	総合型選抜入試	52	50	50	50
	一般入試	45	40	40	6
	共通テスト利用入試	19	19	18	3
合 計		336	308	300	138

■ 強化指定団体の成績 [令和7年度]

指定強化部	大 会 名	実 績
硬式野球部	愛知大学野球連盟 春季リーグ	2部 1位 2部残留
	愛知大学野球連盟 秋季リーグ	2部 1位 2部残留
男子バレーボール部	東海連盟 春季リーグ	2部 2位 2部残留
	東海連盟 秋季リーグ	2部 3位
	愛知県連盟 春季リーグ	1部 5位 2部降格
	愛知県連盟 秋季リーグ	2部 1位 1部昇格
アーチェリー部	全日本学生アーチェリー王座決定戦	男子団体3位 女子団体6位
	全日本学生アーチェリー個人選手権大会	男子4位 (15名出場) 女子3位 (6名出場)
	ナショナルチーム選考会	日本代表選出 松野智一 (総合経営学科)
	全日本ターゲットアーチェリー選手権大会	男子7位入賞 (8名出場) 女子 (4名出場)
男子ハンドボール部	東海学生ハンドボール 春季リーグ	1部 9位
	東海学生ハンドボール 秋季リーグ	1部 10位

■ 部・同好会・サークル一覧 [令和8年4月末現在]

スポーツ系団体	■ スキー	■ バドミントン	■ ボウリング	■ バレーボール	■ 軟式野球
	■ テニス	■ 愛産卓球	■ 自転車	■ バスケットボール	■ サッカー・フットサル
文化系団体	■ ACC-建築競技	■ 総合ゲーム	■ アウトドア	■ 教職・公務員研究	■ なごや建築まつり
	■ デザイン・クリエイト	■ コペンサークル	■ 経営研究サークル		

■ 活動奨励奨学金 [令和7年度]

活動奨励奨学金は各学年の学業成績・地域活動・ボランティア・スポーツなどにおいて顕著な実績を上げた者に対して50,000円を給付する奨学金です。

学 科	学年	氏 名	学 科	学年	氏 名	学 科	学年	氏 名
建築学科	4	山岸 暖乃香	スマートデザイン学科	4	安井 七海	総合経営学科	3	駒瀬 翼
	4	岡本 寿朗		4	今井 景丸		3	篠原 太一
	4	佐藤 心咲		4	神谷 和貴		3	MAY HSU PAING
	4	山本 愛唯		4	井上 葵		3	鷲塚 明日香
	4	黒光 涼花		4	渡邊 乃愛		3	久保 晃輝
	4	福田 郁香		3	渡邊 苑佳		3	榎原 悠斗
	4	日野 連央		2	北岡 奈々		3	柴田 憲臣
	3	藤原 寿寧	総合経営学科	4	山口 暖乃		3	宮本 蒼司
	3	木村 直矢		4	橋本 朋那		2	田中 良尚
	3	多田 楓梨		4	金山 和香那		2	安藤 想
	3	石津 那奈		4	小西 龍太		2	島 悠登
	3	丹生谷 るる		4	LE WANYI		2	清水 文太
	3	藤田 真央		4	松野 智一		2	増岡 柊哉
	3	小林 広英		4	榎原 平侍朗		2	池田 皐晟
	2	天野 由結		4	楠見 テンシ		2	上野 勇気
	2	小野澤 杏		4	西村 遼		2	牛島 諄紀
	2	朝田 莉宇		3	宮田 皐		2	吉田 龍央
	2	山本 雄大		3	佐藤 和史		2	岩田 凌弥
	2	佐々木 粹						
	2	高屋 昌典						
	2	中島 明珠						
	2	柳田 美佳						

■ 資格取得奨励奨学金受給者一覧 [令和7年度]

本学が指定する「資格」を取得した学生に対して、資格取得のための受験料全額を給付する奨学金です。

資格取得名	人数	資格取得名	人数
二級建築士	1名	日商簿記3級	1名
商業施設士補	2名	原価計算	1名
3級技能検定 (建築大工技能士)	4名	日本語能力試験N1	3名
カラーコーディネーター スタンダードクラス	2名	日本語能力試験N2	1名
インテリアコーディネーター1次	1名		

■ 入学時奨学金 給付結果 [令和8年度入学]

本学では、学業、人物ともに優秀な人材の育成を図ることを目的として、入学時奨学金の制度を設けています。令和8年度は、下記の奨学金を給付しました。
(入学しないため辞退した数は含みません)

奨学金種別	条件・内容	建築学科	スマートデザイン学科	総合経営学科	合 計
学業奨学金S	全体の評定平均値が4.2以上の者	7	3	8	18
学業奨学金A	全体の評定平均値が3.8以上の者	7	2	2	11
学業奨学金B	全体の評定平均値が3.4以上の者	15	5	3	23
スポーツ奨学金	本学の強化指定クラブでの活動を希望する者に対して、その競技の高校時代の活躍実績に応じて給付	3	1	29	33

■ 学園奨学金のご案内

学校法人愛知産業大学 (以下、「学園」) の設置校間の進学の推進を目的とした『学園奨学金』を設けています。以下の場合が対象となります。
詳しくは、入試課 (電話: 0564-48-4804) へお問い合わせください。

名称	給付金額	人数	給付基準
姉妹校奨学金S	各学年 500,000円	申請者全員	学園が設置する高等学校 (全日制課程) の評定平均値4.0以上の現役生で総合型選抜 [姉妹校] に合格して入学する者
姉妹校奨学金A	各学年 300,000円	申請者全員	学園が設置する高等学校 (全日制課程) の評定平均値3.0以上の現役生で総合型選抜 [姉妹校] に合格して入学する者
姉妹校奨学金B	各学年 200,000円	申請者全員	学園が設置する高等学校 (全日制課程) の現役生で姉妹校奨学金S・Aに該当しない者で入学試験に合格して入学する者
姉妹校奨学金C	各学年 100,000円	申請者全員	学園が設置する高等学校 (通信制課程単位制) の現役生で総合型選抜 [姉妹校] に合格して入学する者
姉妹校奨学金D	入学時 100,000円	申請者全員	学園の設置校の現役生で入学試験に合格して入学する者
姉妹校奨学金E	編入学時 100,000円	申請者全員	学園の設置校の現役生で入学試験に合格して編入学する者
技能連携校奨学金A	入学時 100,000円	申請者全員	学園が設置する高等学校の技能連携校の内、電波学園又は名古屋学園が設置する専門学校高等課程の現役生で入学試験に合格して入学する者
技能連携校奨学金B	入学時 80,000円	申請者全員	学園が設置する高等学校の技能連携校の内、電波学園又は名古屋学園以外の法人が設置する専門学校高等課程の現役生で入学試験に合格して入学する者
提携校奨学金	編入学時 60,000円	申請者全員	電波学園又は名古屋学園が設置する専門学校高等課程の現役生で入学試験に合格して編入学する者
兄弟姉妹奨学金	入学時 200,000円	申請者全員	入学時に兄弟姉妹が学園の設置校に在籍している者
親族奨学金	入学時 100,000円	申請者全員	入学時に2親等以内の親族が学園の設置校 (過去に設置していた場合も含む) を卒業している者

※2023年度以降入学生 の制度です。 ※現役生には、直近の9月卒業生も含む。